

第 81 回 国民スポーツ大会
第 26 回 全国障害者スポーツ大会
宮崎県準備委員会

第 3 回 広報・県民運動専門委員会



令和元年 7 月 9 日（火）

宮崎観光ホテル西館 10 階スカイホール

議 事

- (1) 第1号議案 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
広報・県民運動専門委員会部会設置要綱（案） P 1
- (2) 第2号議案 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン入賞者抽選要領（案） P 4

参 考

- 愛称・スローガン募集要項 P 6
- 愛称・スローガン審査要領 P 11

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
宮崎県準備委員会
広報・県民運動専門委員会部会設置要綱（案）

（趣旨）

第1条 この要綱は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会専門委員会規程第5条第1項の規程に基づき、広報・県民運動専門委員会（以下「専門委員会」という。）の部会の設置及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（部会の名称及び付託事項）

第2条 部会の名称及び専門委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第3条 部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、部会委員のうちから専門委員会委員長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ部会長が指名した部会委員が、その職務を代理する。

（任期）

第4条 部会委員の任期は、委嘱されたときから部会の目的が達成されたときまでとする。ただし、部会委員が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合は、その部会委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

（会議）

第5条 部会の会議は、部会長が招集し、部会長が議長となる。

- 2 部会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 部会は、付託事項を審議したときは、その結果を専門委員会に報告するものとする。
- 4 部会長が必要と認めるときは、部会委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（委任）

第6条 この要綱に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会長が専門委員会委員長の承認を得て別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年〇月〇日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	付 託 事 項
愛称・スローガン、 マスコットキャラクター部会	○愛称・スローガンの選定に関する事 ○マスコットキャラクターのデザインに関する事

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会委員構成（案）

（順不同：敬称略）

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
医療・福祉	社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 事務局長	黒江 義之
県	総合政策部秘書広報課広報戦略室 室長	松野 義直
県	商工観光労働部観光経済交流局 オールみやざき営業課 課長	高山 智弘
有識者	宮崎大学 准教授	田中 雄之
有識者	宮崎広告協会 事務局長	中島 克彦

（合計5名）

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガン入賞者抽選要領（案）

1 趣旨

この要領は、広報・県民運動専門委員会において、愛称・スローガンの最優秀作品又は優秀作品に選定された作品（以下「選定作品」という。）が、複数の者が応募している作品である場合に、入賞候補者を選定するために必要な事項を定める。

2 抽選対象者の確定

- (1) 複数の者が応募している選定作品を対象作品といい、その応募者を抽選対象とする。
- (2) 事務局は、対象作品ごとに抽選対象者に抽選番号を付し、抽選対象者一覧を作成する。なお、抽選対象者が対象作品を複数回応募している場合は、1点の応募として取り扱うものとする。

3 抽選の場所及び抽選者

- (1) 抽選は、広報・県民運動専門委員会において行うものとする。
- (2) 抽選者は、広報・県民運動専門委員会委員長とする。

4 抽選方法

- (1) 事務局は、抽選対象者一覧表により、抽選対象者の確認を行う。
- (2) 事務局は、抽選番号が書かれた抽選カードを抽選箱に入れ、抽選者は抽選箱から一枚の抽選カードを取り出す。
- (3) 事務局は、抽選箱から取り出された抽選カードの番号を確認し、抽選対象者一覧表から該当する抽選番号が付された抽選対象者の氏名、住所等を読み上げ、入賞候補者を決定する。
- (4) 対象作品が複数ある場合は、事務局は一旦抽選箱内の抽選カードを取り出した後、(1)に戻って繰り返す。
- (5) 入賞候補者は、対象作品が常任委員会で最優秀作品又は優秀作品として承認された時点で、入賞者として決定する。

愛称・スローガン、マスコットキャラクターに係るスケジュール(案)

広報・県民運動専門委員会	事務局	愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会
● 第3回専門委員会 (7月9日(火))		
① 部会設置の審議		
<p>■ 募集ポスター・チラシの発送、県ホームページへの掲載依頼(7月10日(水))</p> <p>■ 募集期間：8月12日(月)から9月30日(月)まで</p>		
	(1) 第一次選定	
	② 「応募作品一覧表」作成	
	③ 「応募作品一覧表」から300作品程度を選定	
	④ 「第一次候補応募作品一覧表」作成	
		(2) 第二次選定(各委員)
		⑤ 「第一次候補応募作品一覧表」から10作品程度を選定
	⑥ 「第二次候補作品一覧表」作成(50作品程度)	
		(3) 第三次選定(各委員)
		⑦ 「第二次候補作品一覧表」から5作品を選定
	⑧ 「第三次候補作品一覧表」作成(25作品程度)	
		● 第1回部会
		⑨ 「第三次候補作品一覧表」から10作品程度を選定
	⑩ 「最終候補作品」作成(10作品程度)	
● 第4回専門委員会		
⑪ 「最終候補作品」から最優秀作品候補各1作品、優秀作品候補各3作品を選定		
<p>■ 県準備委員会常任委員会において、候補作品について審議</p> <p>【 ⑫ 愛称・スローガンの決定 】</p>		
	⑬ 愛称・スローガン規定書体作成	
	⑭ マスコットキャラクターデザイン作成	
		● 第2回部会
		⑮ 愛称・スローガン規定書体の選定
		⑯ マスコットキャラクターデザインの選定
● 第5回専門委員会		
⑰ 愛称・スローガン規定書体の決定		
⑱ マスコットキャラクターデザインの決定		

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガン募集要項

1 趣旨

2026年に宮崎県で開催する第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の機運を高めるために、大会を象徴し、広く県民に愛され、宮崎の魅力を県内外に発信できるような「愛称」と「スローガン」を募集します。

2 募集期間

2019年8月12日（月）から9月30日（月）まで（当日消印有効）

3 応募資格

制限はありません。

4 募集作品

(1) 愛称

親しみやすく呼びやすい、宮崎県らしさあふれる言葉で表現された2026年に開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の名前・呼び名のことで。

「宮崎〇〇国スポ・障スポ」、「〇〇みやざき国スポ・障スポ」などのように「宮崎」、「国スポ・障スポ」の文字を必ず入れてください。なお、「宮崎」の文字は、ひらがな、カタカナ、ローマ字（MIYAZAKI）でも構いません。

(2) スローガン

宮崎県で開催する大会の趣旨や目的、大会に向けた思いを印象付ける言葉・キャッチコピーのことです。

※ 資料1の「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」も参考にしてください。

5 応募方法

(1) 応募チラシについているはがき、FAX又はインターネット（パソコン（スマートフォン等を含む））のいずれかの方法で応募してください。（パソコンをご利用の方は、宮崎県のホームページから応募できます。ただし、電話、電子メールによる応募は受け付けません。）

(2) 応募は1件につき「愛称」、「スローガン」各1作品を明記し、それぞれに説明や込められた思いを必ず記載してください。

なお、「愛称」、「スローガン」のいずれか1作品の応募も可能です。

(3) 応募者の名前（ふりがな）、郵便番号、住所、年齢、電話番号、職業（学校名、学年）を記入してください。

(4) 作品は、自作で未発表のものに限ります。

(5) 1人何作品でも応募できます。ただし、1回の応募につき各1作品の応募とし、それぞれ異なる作品に限ります。

(6) 応募作品に係る経費は、応募者の負担となります。郵便による場合は、切手のないもの等は受け付けません。

6 審査及び決定

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会において審査し、入賞作品を決定します。

7 賞及び賞金

応募作品の中から、「愛称」、「スローガン」それぞれ次のとおり最優秀賞及び優秀賞を選定し、賞状、賞金を授与します。

なお、入賞者が中学生以下の場合には、賞金に代えて賞金相当額の図書カードを贈呈します。

また、複数の方からの応募があった作品が入賞した場合は、審査及び抽選により受賞者を1名決定します。

(1) 愛称

最優秀賞 1作品 賞状、賞金5万円

優秀賞 3作品 賞状、賞金1万円

(2) スローガン

最優秀賞 1作品 賞状、賞金5万円

優秀賞 3作品 賞状、賞金1万円

8 発表及び表彰

入賞作品の発表は、2020年1月頃に入賞者に直接連絡するほか、ホームページなどで公表します。また、表彰については、別途入賞者に通知します。

9 その他

- (1) 最優秀作品は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の「愛称」、「スローガン」として採用し、その広報活動などに広く使用します。
- (2) 入賞作品の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）、商標権その他一切の権利は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会に帰属するものとします。
- (3) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- (4) 応募作品は、返却しません。
- (5) 応募作品は補作（加筆・修正）を行った上で、入賞作品とする場合があります。
- (6) 住所、名前、電話番号等の個人情報については、本事業実施に関わる事務以外には使用しません。なお、入賞者の名前、住所（市町村名）、職業（学校名・学年）については原則公表します。
- (7) この募集要項に違反したものは、審査の対象となりません。後日違反が判明した場合には、入賞を取り消すことがあります。
- (8) 応募の時点で、この募集要項の記載事項に同意したものとします。
- (9) 資料2の「先催県の愛称・スローガンの例」も参考にしてください。

10 応募・問い合わせ先

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会事務局

（宮崎県総合政策部 国民スポーツ大会準備課内）

TEL：0985-26-0019 FAX：0985-24-1723

HPアドレス：<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokuspo-jyunbi/index.html>

【第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針】**1 基本方針**

宮崎県は、温暖な気候や恵まれた自然、快適なスポーツ環境を生かしたスポーツチームのキャンプや合宿を通して、多くの選手や観光客が訪れるなど、スポーツが地域振興の大きな柱となっています。

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の開催を契機として、競技力の向上や地域スポーツの普及・振興を図り、県民の健康増進や生きがいがいづくりに取り組むとともに、障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を進めます。

また、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信するとともに「スポーツランドみやざき」の全県展開など、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

2 実施目標**(1) 「チームみやざき」で創りあげる大会**

スポーツを「する」、「みる」、「支える」など、県民がそれぞれの立場で大会に関わり、競技会はもちろん、県民運動や文化プログラム等により、大会の開催機運を盛り上げる県民総参加型の大会を目指します。

(2) スポーツの素晴らしさを体感できる大会

指導者の養成やアスリートの育成など、計画的かつ継続的な競技力の向上を図るとともに、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいがいづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを享受できる大会を目指します。

(3) 宮崎県の魅力を全国に発信する大会

神話や伝統文化、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信します。

また、来県する皆様を“おもてなしの心”で温かく迎え、県民とのふれあいや感動の共有による心の絆を深める大会とします。

(4) 「未来のみやざき」づくりを進める大会

大会の開催を契機として、スポーツの拠点づくりや地域活性化、スポーツ文化の醸成、さらには「スポーツランドみやざき」の全県展開などに取り組み、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

(5) 共に支え合う社会づくりを進める大会

スポーツを通じた交流の拡大や障がい者が主体的にスポーツに取り組む環境の整備を図ること
で、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進するとともに、誰もが互いに尊重し、支え合って生きる社会づくりに貢献する社会とします。

【これまでの愛称・スローガンの例】

開催年 (開催都県)	愛称	スローガン
2017年 (愛媛県)		君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え
2018年 (福井県)		織りなそう 力と技と美しさ
2019年 (茨城県)		翔べ 羽ばたけ そして未来へ
2020年 (鹿児島県)		熱い鼓動 風は南から
2021年 (三重県)		ときめいて人 かがやいて未来
2022年 (栃木県)		夢を感動へ。感動を未来へ。
2023年 (佐賀県)	(未定)	(未定)
2024年 (滋賀県)		湖国の感動 未来へつなぐ
2025年 (青森県)	青の煌めきあおもり国スポ <small>※規定書体は未定</small>	翔ける未来へ 縄文の風に乗って

※2023年の第78回大会より改称（「国民体育大会」→「国民スポーツ大会」）

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

愛称・スローガン審査要領

1 目的

この要領は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の愛称およびスローガンの最優秀賞各1作品、優秀賞各3作品を選定するために必要な事項を定める。

2 審査基準

審査に当たっては、次の事項を勘案して選定するものとする。

【愛称・スローガン共通】

- (1) 言葉の響き、リズムがよく、印象に残ること。
- (2) 一部の地域に限定される表現が用いられていないこと。
- (3) 過去に使用された作品と類似していないもの。
- (4) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に沿った内容であること。

【愛称】

- (1) 「宮崎 (みやざき・ミヤザキ・MIYAZAKIも可)」および「国スポ・障スポ」という言葉を用いていること。
例) 宮崎〇〇国スポ・障スポ、〇〇みやざき国スポ・障スポ、ミヤザキ〇〇国スポ・障スポ、〇〇MIYAZAKI 国スポ・障スポ など
- (2) 誰からも親しまれ、呼びやすいもの。
- (3) 宮崎県らしさに溢れる言葉で、宮崎県の魅力を全国に発信できること。

【スローガン】

- (1) 宮崎県で開催される大会の趣旨や目的、その大会に向けた思いを印象付ける言葉であること。
- (2) 宮崎県をイメージできる言葉・フレーズが用いられていること。

3 審査方法

審査は、事務局による調整の後、愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会、広報・県民運動専門委員会にて審査を行う。

(1) 事務局による調整（第一次選定）

事務局は、応募作品を取りまとめ、愛称・スローガンごとに「応募作品一覧表」を作成する。

さらに、審査要領に基づき「応募作品一覧表」の中から300作品程度を選定し、「第一次候補応募作品一覧表」を作成する。

(2) 愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会による第二次選定

① 部会は、「第一次候補応募作品一覧表」の中から、優れている作品各10作品程度を優劣をつけずに選定し、その結果を事務局に報告する（部会委員による補正は行わない。）。

② 事務局は、①で報告を受けた作品をまとめ、「第二次候補作品一覧表」を作成する。

(3) 愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会による第三次選定

① 部会は、「第二次候補作品一覧表」の中から、優れている作品を、順位を付けて各5作品を選定する（上位から5点から1点の点数とする。）。その結果を事務局に報告する（部会委員による補正は行わない。）。

② 事務局は、①で報告を受けた作品について類似商標の調査を行った後、得点順に並べた「第三次候補作品一覧表」を作成する。

(4) 最終候補の選定

部会を開催し、部会委員の協議により愛称及びスローガンそれぞれの「第三次候補作品一覧表」の中から上位10作品程度を選定し、順位付けを行い事務局に報告する。

(5) 事務局での整理

選定部会から報告を受けた10作品程度について「最終候補作品」を作成し、広報・県民運動専門委員会に報告する。

(6) 広報・県民運動専門委員会による選定

専門委員会を開催し、事務局から報告を受けた「最終候補作品」について協議し、最終的に最優秀作品候補各1作品と優秀作品候補3作品をそれぞれ選定する（適宜、専門委員会による補正を行うことができる。）。

4 決定

(1) 作品の決定

常任委員会において、最優秀作品候補1作品と優秀作品候補3作品について審議し、愛称・スローガンを決定する。

(2) 受賞者の決定

最優秀作品、優秀作品の応募者が複数ある場合は、審査および別途定める抽選方法により、受賞者を決定する。